

保証規定

この保証規定は、お客様の保証を明記したものです。また、一定の期間・条件のもとで、保証をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

- ご購入日より1年間、本取扱説明書に従った正常な使用状態において万一、製造上の原因で故障が発生した場合は、無償で修理いたします。当社の判断により同一または同等品と交換させていただく場合があります。あらかじめご承知ください。
- 修理の必要が生じた場合は、製品にご購入時のレシートを添えて、お買い上げ店へご持参またはご送付ください。
- 修理ご依頼品の持参およびお持ち帰りの交通費など、またご送付される場合の送料およびその他の費用はお客様のご負担となります。
- 保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他、製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。
- 保証期間内でも次の場合保証対象外となります。
(ア)レシートにお買い上げ日、お買い上げ店名がない場合。
(イ)ご使用上の誤り、改造が行われた際の故障及び損傷。
(ウ)火災、地震、風水害、雷、その他の天災事変、虫害、塩害、公害、ガス害、異常電圧、指定以外使用電源による故障及び損傷。
(エ)故障の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
(オ)お買い上げ後の取付場所の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(カ)特定の機器との組み合わせによって生じる不具合(相性)・故障の場合。
(キ)譲渡・転売・中古販売・オークション等で入手された商品。



愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検をぜひ！ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際
このような症状は
ありませんか？

- 洗濯・脱水槽がとまりにくい。
- 水漏れする(ホース、水槽)
- 焦げ臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に長い。
- その他の異常、故障がある。

ご使用中
止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、
電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必
ず販売店に点検・修理をご相談ください。

お問い合わせ

マクスゼンテクニカルセンター

TEL: 0570-099-455

mail: mtc@maxzen.jp

受付時間：平日 9:00 ～ 17:00

月曜～金曜（祝日、夏季、年末年始を除く）



販売元 株式会社 MOA STORE

〒136-0076

東京都江東区南砂 2-7-5

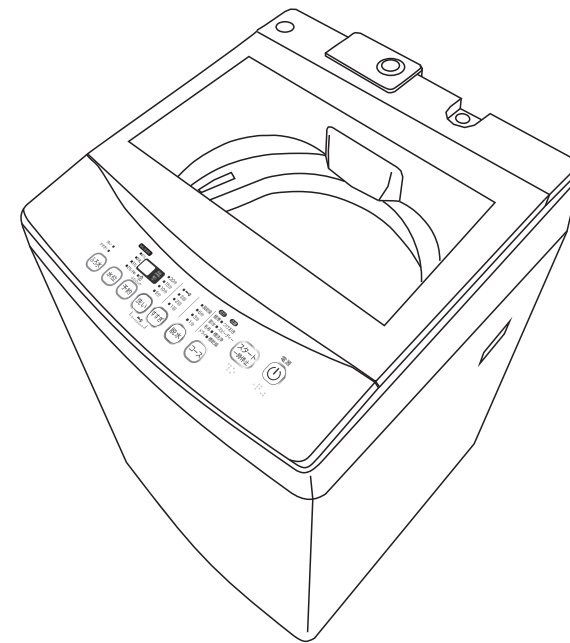
鴻池ビルディング 1F



取扱説明書

家庭用 インバーター全自動洗濯機 型番: JW08MD01WB

第1版



もくじ

安全上の注意	2
各部のなまえ	5
付属品	5
操作パネル	6
チャイルドロック設定・解除のしかた	6
洗濯前の確認と準備	8
洗濯できないもの	9
洗濯物の入れかた	10

ふたが開かないとき	11
洗濯用洗剤と洗剤の入れかた	12
洗濯する	14
ふろの残り湯を使う	16
毛布など大物を洗う	18
デリケートな衣類を洗う	20
デリケートな衣類の扱い方	22
運転開始時間を予約する	23
部分的に運転する	24
自分流に設定する	25
風乾燥との組み合わせ	26
洗濯・脱水槽の掃除(槽洗浄)	27
洗濯・脱水槽を乾燥させる(槽乾燥)	27
スタート音と終了音を消す	28
運転中の行程変更について	28
凍結のおそれがあるとき	28

この度はMAXZEN製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。特に「安全上の注意」はご使用の前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- お読みになった後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

この製品は日本国内用です。日本国外では使用できず、またアフターサービスも出来ません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No service is available outside of Japan.

お手入れ	29
お困りのときは	31
こんなときは故障ではありません	32
こんな表示がでたら	33
製品仕様	35
安全表示制度の本体表示について	35
保証書	36
保証規定	36
お問合せ	36

安全上の注意

表示について

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容に添わない、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 してはいけない「禁止」内容です。

 必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

据え付け



禁止

●水のかかりやすい場所や、湿気が多い場所に置かない
(漏電による火災・感電の原因)

●ベランダ、庭などに据え付けない(風雨にさらされる)

●浴室に据え付けない(湿気が多い)

●キャスター付きの台など不安定な場所に据え付けない

●底部に通気口のある洗濯機に対して、カーペットで通気口を塞がない

●確実に排水できる場所に置く(排水不良による漏電で、火災・感電の原因)



強制

電源プラグ・コード



禁止

次のことはしない(火災・感電・けがの原因)

●傷んだ電源コード・電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない

●電源プラグはぬれた手で抜き差ししない

●電源コードを傷付けない、破損させない、加工しない、引っ張ったり、無理に曲げたりしない
ねじったり、束ねたりしない、重いものを載せたり、はさみ込んだりしない、金属のものに引
っ掛けない・熱器具に近づけない

●延長コードの使用、テーブルタップなどによるタコ足配線はしない



強制

次のことを守る(火災・感電・けがの原因)

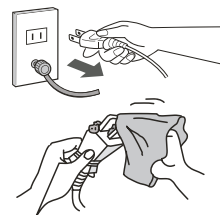
●交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う

●電源プラグは根元まで確実に差し込む

●電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く

●お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

●電源プラグの刃と刃の取り付け面に付いたホコリは、定期的に
乾いた布でよく拭き取る



製品仕様

種類	全自動電気洗濯機
定格電圧	AC 100V
定格周波数	50/60Hz 共用
定格入力	390(50Hz)/390W(60Hz)
標準洗濯容量	8.0kg
標準脱水容量	8.0kg
標準使用水量	158L
標準水量	58L
防水レベル	IPX4
外径寸法	幅590x奥行575x高さ930(mm)
質量	36kg

安全表示制度の本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】7年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

●運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

●設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

■標準的な使用条件 日本工業規格JIS C9921-4による。

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相 100V
	周波数	50/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	8.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03~0.8MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間 及び回数	一日の平均使用回数	1.5回
	一日の使用時間	標準コースの時間(取扱説明書による)
	一年間の使用日数	365日
	一年間の使用回数	1.5回 x 365日 = 547.5回/年

■経年劣化とは

●長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

こんな表示がでたら

ブザーが鳴り、以下の表示が出ているときは、説明に従って点検してください。
※直らない場合は、電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。

表示	調べるところ	処置
	●排水ホースは正しく取り付けられていますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースを倒してありますか。 ●排水ホースが凍結していませんか。 ●排水ホースの先端が水につかっていませんか。 ●排水ホースや排水口に砂やドロ、糸くずなどが詰まっていますか。	●点検後ふたを一回開閉し、を押してください。
	●ふたが開いていませんか。 ●ふたロック部に異物がはさまっていませんか。 ●ふたが完全に閉まっていますか。	●ふたを閉めてください。
	●ふたロック部に異物がはさまっていませんか。 ●ふたが完全に閉まっていますか。	●電源を入れ直し点検後ふたを閉めてください。
	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。	●洗濯物の片寄り、洗濯機のカタつきを直した後、ふたを閉めてください。
	●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口のフィルターにゴミがたまっていますか。	●点検後ふたを一回開閉し、を押してください。
  	●故障です。 ※電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。 P36	

 警告

電源プラグ・コード

 ●長期間使わないときは、電源プラグを抜く（絶縁劣化による、感電・漏電の原因）
強制

 ●かならずアース線を取り付ける（漏電と故障の際に感電の原因）
アース工事は、必ず販売店にご依頼ください。
（工事費は本体価格に含まれていません）

異常時

 ●異常・故障時は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く（火災・やけど・感電の原因）
お買い上げの販売店、またはマクスゼンテクニカルセンターへお問い合わせください。
■異常・故障例:

- ・電源プラグ・電源コードが異常に熱い
- ・電源を入れても運転しないことがある
- ・運転中に異常な音がする。焦げくさい
- ・「E7」、「E9」エラーが発生

使うとき

 ●引火物やそれらが付いた洗濯物は、洗濯・脱水槽に入れたり近づけたりしない（揮発したガスなどに引火し爆発や火災の原因）

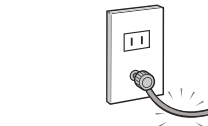
 ●子供など取り扱いに不慣れな人だけで使わせない、洗濯・脱水槽をのぞかせない（洗濯・脱水槽に落ちてけがをする原因）近くに台などを置かないでください。

 ●分解・修理・改造しない（火災・感電・けがの原因）
修理は、お買い上げの販売店またはマクスゼンテクニカルセンターへご相談ください。

 ●洗濯・脱水槽が完全に止まるまで、中に手を入れない（ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付き、けがの原因）

 ●お手入れするときなどは水や洗剤をかけない（火災・感電・ショート・破損の原因）

 ●火気を近づけない（火災の原因）
・香取り線香、タバコ、ローソクなど



使うとき



- 洗濯機にのぼったり、ものを載せたりしない(変形・破損・けがの原因)



- 本体の下に手や足などを入れない(回転する部分などでけがをする原因) 市販の高さ調整板の取り付けなどは、側面底部を避け、指定の方法で行ってください。

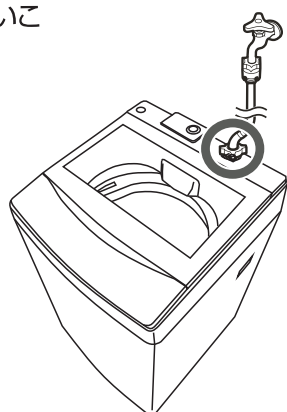


- 40℃以上のお湯を使わない、給湯器とつながない(プラスチック部分が変形し、漏電・感電の原因)



- 使う前に水栓を開け、給水 ホースの接続部がゆるんでいないことを確認する(水漏れの原因) 運転終了後は、水栓を閉じてください。

- 必ず付属品の給水ホース・ホース継手をご使用下さい。古いホースは再使用しないで下さい。



洗濯物



- 防水性のもの・水を通しにくいものは、洗濯・脱水しない(洗濯物の飛び出しや脱水中の異常振動によるけが、本体・家屋などの破損、洗濯物の損傷の原因) サウナスーツ、雨ガッパ、釣具ウェア、スキーウェア、寝袋、おむつカバー、ウエットスーツ、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど。



- 玄関マット・足ふきマットなど厚くてかたいものは、洗濯しない(異常振動によるけが、本体・家屋などの破損、洗濯物の損傷の原因) 洗える表示があっても洗わないでください。



- ふたを閉めるときに、洗濯物が挟まっていないか確認する(洗濯物の損傷原因)
- 洗濯物のひもは結び、ファスナーやボタンを閉めてから運転する(洗濯物の損傷原因)

こんなときは故障ではありません(つづき)

行程	状態	理由
その他	操作パネル部分が熱を持つ	●電子部品の放熱作用によるものです。
	テレビに線が入る ラジオに雑音が入る	●テレビやラジオと洗濯機を3m以上離してください。
	使用初期 ににおいがする	●使用初期にモーターから絶縁材のにおいが多く出ることがあります。約1週間ほどでにおいはなくなります。
	運転後パルセーターが回る	●クラッチを切り換える動作です。

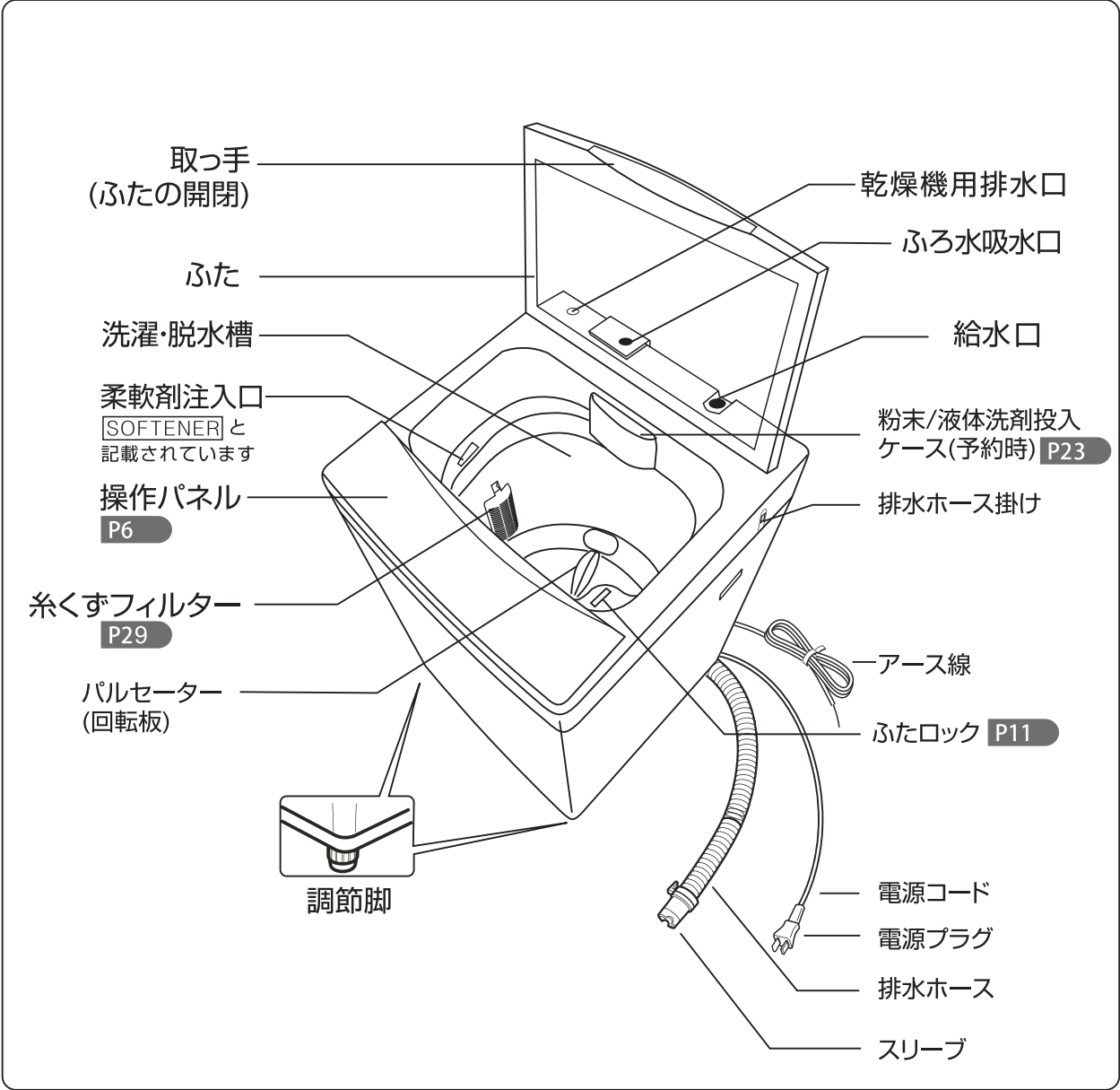
■衣類の仕上がりについて

行程	状態	理由
その他	洗濯物がよごれたり、シミが付く	●粉石けんや液体石けんを使うと、洗濯・脱水槽がよごれやすく、洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。 ●のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付いたままになり、それがはがれて洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。 ※洗濯物がよごれるときは「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。 ●柔軟剤が部分的に付いてシミになることがあります。同量の水に溶かして使用してください。
	洗濯物に洗剤が付いている(糸くずフィルターに残る)	●水温が低い(10℃以下)と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚いかたいものは、洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。洗剤残りが気になるときは、ふろの残り湯を利用するなどしてください。
	洗濯物が黄ばむ(鉄さびを多く含んだ水がでる)	●断水した後は、水がきれいになってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると、洗濯物が黄ばむことがあります。白い洗濯物に鉄さびが付いたときは、市販の還元型漂白剤(ハイドロハイター など)をお使いください。色柄物のときは使用できません。
	洗濯物が傷む	●デリケートな衣類は、洗濯ネットに入れてください。 ●水に浮きやすいフリースなどの衣類やベッドパッドなどは、洗濯ネットに入れてください。(ベッドパッドなどの大物は、毛布ネットの使用をおすすめします) ●衣類の毛羽立ちは、生地との摩擦によって起こります。気になるときは洗濯物を裏返しにしたり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。

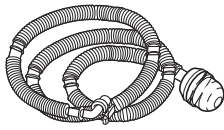
こんなときは故障ではありません

行程	状態	理由
運転前	初めて使用したとき排水ホースから水が出た	工場の性能テスト時の残水です。
	洗濯途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。 ●すすぎ運転は少し低めの水位から始まり、不足分を給水しながら運転します。
	洗濯物の量に対する水量が合っていない	●水量はセンサーによって検知した洗濯物の重量で決まります。化繊などが多いと軽く、ぬれたものが入っていると重いと判断するので、水位が合っていないときは洗濯物の量に合わせて調節してください。
すすぎ	すすぎからスタートすると水が入ってこない	●衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水から始まりま す。脱水後に給水します。(洗濯・脱水槽内に水があるときは排水 から始まります)
脱水	脱水の途中で突然給水したりすすぎになる。洗濯時間が長くなる	●洗濯物が片寄って、安全スイッチがはたらいたためです。粉石けん使用時などで排水経路がよごれたときも、同様の症状になります。脱水中に洗濯物が片寄ると次の行程が追加されます。  片寄りを検知すると 給水して片寄りを修正 再び排水して脱水 脱水が止まる ※修正を3回繰り返しても直らないときは E3 が点灯し、 ブザーが鳴ります。P34 片寄りを直して運転しなおしてください。
	脱水時、モーター音がする	一定の間隔で切り換えるため、音が発生します。 故障ではありません。
	照明がちらつく	●運転中に照明がちらつくことがありますが、これは屋内配線の抵抗など電源事情によるものです。照明のちらつきは、インバーター蛍光灯にすると多少改善されることがあります。
その他	排水中ゴボゴボと音がする	●水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
	自動で電源が切れない	●表示が点滅しているところがありませんか。表示を確認してください。P34

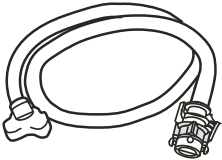
各部のなまえ



付属品



ふろ水ホース x 1



給水ホース・ホース継手 x 1



ふろ水ホース掛け x 1

※据え付けについては別紙の据付説明書をご覧ください。

ご使用の前に

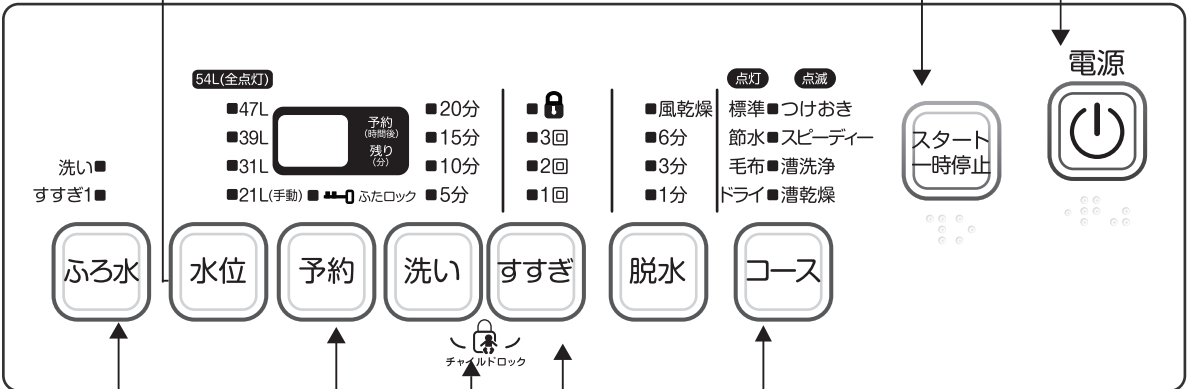
メンテナンス

操作ボタンについて

水位ボタン
●好みの水位に設定することができます。
●ボタンを押すことで、設定された水位を表示します。

スタート/一時停止ボタン
●洗濯を始めるときや、運転を止めてふたを開けることができます。
■脱水中にボタンを押した場合は、ふたが開けられるまでに約70秒かかります。

電源ボタン
●電源のオン・オフに使用します。
●運転終了後約15秒間運転しない場合は約10分後に自動的に電源オフになります。



ふろ水ボタン P16
●ふろ水の使いかたを設定することができます。

洗い すすぎ 脱水 行程ボタン P25
●洗い時間・すすぎ回数・脱水時間を変更することができます。

コースボタン
●洗濯物に合わせてコースを選択できます。押すことで、設定されたコースのランプが点灯します。

予約ボタン
●運転開始の時間を予約することができます。

チャイルドロック設定・解除のしかた
設定のしかた
1. 洗いとすすぎボタンを同時に押します。
2. ■ が点灯し、チャイルドロックが設定されます。
解除のしかた
1. 洗いとすすぎボタンを同時に押します。
2. ■ が消灯し、チャイルドロックが解除されます。

ボタン操作音 ボタンを押すと操作音が鳴ります。
●押すたびに「ピッ」と鳴り、設定が順送りされます。
●起点に戻ると「ピー」と長めの音になります。

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けていることがあります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

こんなとき	調べるところ
ふたが開かない。	●「ふたロック」「チャイルドロック」のランプが点灯、または点滅していませんか。 P11
運転しない。	●停電、またはご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ●電源「切/入」を押しましたか。電源「切/入」を押した後すぐに 電源「切/入」を押すと、電源が入らない場合があります。 ●「スタート/一時停止」ボタンを押しましたか。 ●ふたが開いていませんか。 P11 ●予約中ではありませんか。 P23
水漏れ。 別添の据付説明書もご覧ください。	●水栓の形状は適していますか。 ●給水口にゴミが詰まっていませんか。 ●給水口ナットが傾いていたり、締め付けがゆるんでいませんか。 ●付属品と異なるホース継手を使っていませんか。 ●ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ●排水ホースがはずれたり、破れていませんか。 点検してください
異常音がする。 振動が大きい。 別添の据付説明書もご覧ください。	●電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当たっていませんか。脱水の振動で音が大きくなります。 ●マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●洗濯機が傾いていたりガタついたりしていませんか。据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。 ●洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物が片寄っていると、洗濯・脱水槽が外箱に当たったり、脱水のときの振動が大きくなったりします。 ●排水ホースは正しく処理されていますか。長すぎるときは段部で切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。

■直らない場合は、お買い上げの販売店、またはマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。 P36

本体・パネル・手かけ部

柔らかい布でよごれを拭き取ってください。よごれが落ちにくいときは、台所用洗剤をしみ込ませた布で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

- 化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色や傷、破損の原因になります。
- ふたや操作パネルなどプラスチック部に洗剤が付いた場合は、乾いたタオルで拭き取った後、ぬれたタオルで拭いてください。付いた洗剤をそのままにしておくと、プラスチック部が割れることがあります。

結露

- 気温が高く水温が低いときは、露つきが生じ(結露)、床面をぬらすことがあります。市販の「洗濯機トレー」をご使用ください。

排水口

排水口には糸くずやよごれがたまりやすいので、定期的にお掃除してください。放置しておくと水漏れや排水のエラー、悪臭の原因になります。

凍結のおそれがあるとき

洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水を十分に抜いてください。

もし凍結してしまったら

- 給水ホース、粉末洗剤投入ケース 40℃以下のお湯につけます。
- 凍結したホースを無理に曲げないでください。破損するおそれがあります。
- 粉末洗剤投入ケースは、よく水をきってからご使用ください。

- 本体
洗濯・脱水槽にお湯 (40℃以下) をパルセーター(回転板)が全部つかるまで入れ、30分程度放置してください。その後、パルセーターが手で回ることを確かめてください。

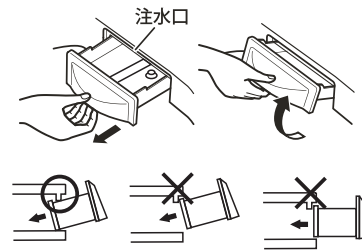


よごれが目立ってきたときにする お手入れ

粉末洗剤投入ケース

粉末洗剤投入ケースをはずして水洗いしてください。またケースをはずした後の注入口のよごれは拭き取ってください。

- はずしかた
粉末洗剤投入ケースを手前に引き、持ち上げ、はずす



- 取り付けかた
はずしかたと逆の手順で、斜めに上から注水口に押し込む

給水時、水の出が悪くなったとき

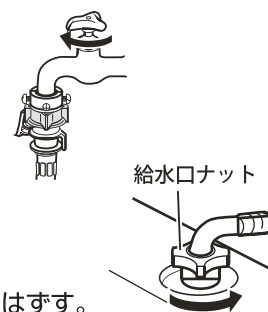
給水ホースをはずし、給水口のフィルターを歯ブラシなどで掃除してください。(給水口にゴミが詰まっていることがあります。)



- フィルターが付いていない、または変形していると故障の原因になりますので注意してください。
- 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、下の手順で水抜きを行ってください。

- 給水ホースのはずしかた
1. 水栓を閉じる。

2. 電源を入れ **スタート一時停止** を押す
3. **水位** を押し、約10秒後に電源を切ってから、洗濯機本体側のナットをゆるめてははずす。



表示について

水位表示

- 水量を点灯または点滅で表示します。
- また、布量検知中水位ランプが下から上の順番で点灯します。

- 残時間、予約時間、エラー表示などを表示します。



例) 洗濯残時間が20分の場合、「20」を表示します。



例) 洗濯予約が3時間後の場合、「3」を表示します。



例) 運転中に不具合が生じた場合、「C3」が表示されます。

ふろ水表示 P16

- ふろ水給水中の時『洗う』や『すすぎ1』が点滅し、残りの行程を点灯で表示します。

洗い時間表示

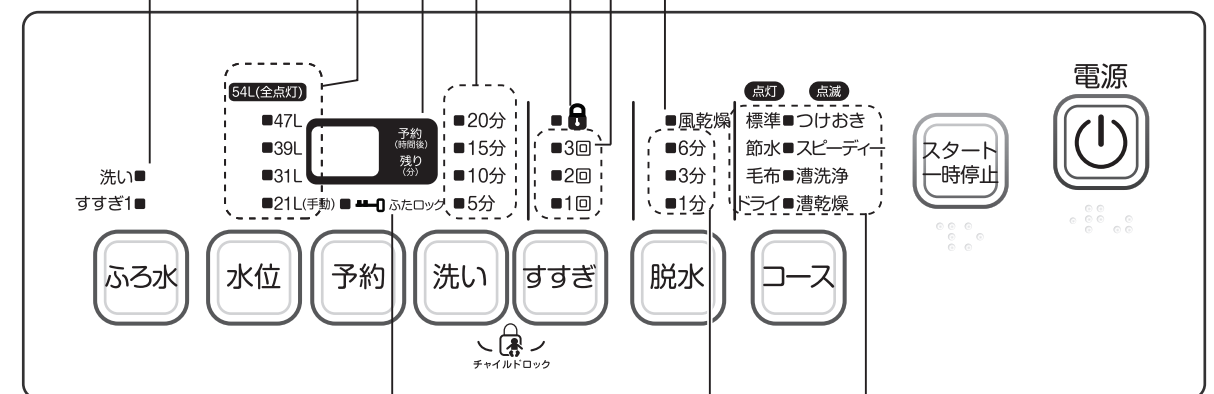
チャイルドロック表示

- チャイルドロックを設定するとランプが点灯します。 P 6

すすぎ回数表示

風乾燥表示

- 風乾燥を設定するとランプが点灯します。



- ふたロック表示 P11
●ふたがロックされているときに、ランプが点灯します。

脱水時間表示

- コースの表示が点灯または点滅します。

※行程とは、全自動洗濯機の動作の呼び名で、布量検知行程、給水行程、洗い行程、すすぎ行程、脱水行程、排水行程などがあります。

洗濯のコース

■衣類の取り扱い絵表示を確認し、洗濯物にあったコースを選びます。



普段の洗濯

➡ **標準コース** P14

よごれの多いもの

➡ **つけおきコース** P14

節水して洗う

➡ **節水コース** P14

よごれの軽いものを早く洗う

➡ **スピーディコース** P14



毛布など大物を洗う

➡ **毛布コース** P18



デリケートな衣類を洗う

➡ **ドライコース** P20



靴下
[約 50g]



パジャマ上下
[約 500g]



ブラウス
[約 200g]



バスタオル
[約 300g]



ブリーフ
[約 50g]



アンダーシャツ
[約 130g]



Yシャツ
[約 200g]

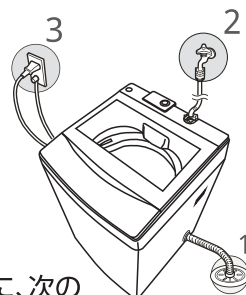


シーツ
[約 500g]

※ [] 内は 1 枚の重さの目安です。

洗濯の準備

1. 排水ホースを排水できる状態にする
2. 給水ホースを取り付け、水栓を開く
3. アースと電源プラグを取り付ける



安全にお使いいただくために、次のことを運転前にご確認ください。

- 排水ホースは確実に排水口に取り付けられている。
- 排水ホースは排水が止まらないよう高さは15cm以下に収まっている。
- 給水口・水栓の接続部分にぐらつきなく給水ホースが取り付けられている。
- 洗濯機本体は安定した水平な場所に据え付けてあり、固定されている。
- 排水ホースY型を使用する場合、しっかり固定する。別添の据付説明書もご覧ください。

糸くずフィルターは必ず取り付けてください。
※取り付けずに運転すると、水はねがひどくなったり、取り付け部に衣類が引っかかり、衣類を傷めることがあります。
※ふろ水を利用するときは「ふろの残り湯を使う」をご覧ください。 P16

洗濯量について

■洗濯量

洗濯物の種類・大きさ・厚さなどによって洗える量が変わります。洗濯物の動きが悪いときは洗濯物の入れすぎです。

■洗濯量の目安

衣類のおよその洗濯量を覚え、入れすぎないようにしてください。洗濯物によって洗濯できる量が異なります。洗濯のみの場合。

- 普通の洗濯物は5.0kg以下
- シーツは6枚、約3.0kg以下
- レースのカーテンは約2.5kg以下
- バスタオルは10枚、約3.0kg以下

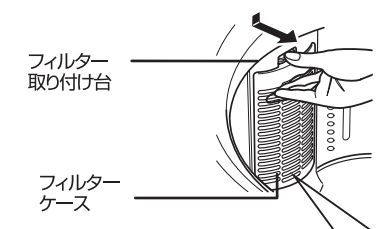
運転後、毎回お手入れしてください

糸くずフィルター

次の洗濯時に糸くずが付くことがあるので、洗濯が終わったら毎回掃除をしてください。また、糸くずがたまったらそのまま使用すると、糸くずが取れにくくなったりします。

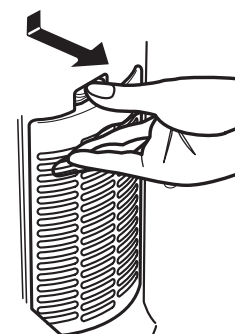
●糸くずフィルターは消耗品です。壊れたときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。

■はずしかた
フィルターケース取り付け台の凹部に指をかけ、フィルターケースのツメ部を押し下げてから手前に引き、糸くずフィルターをはずす

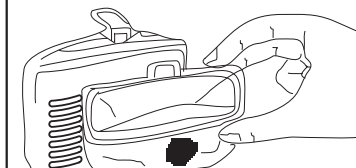


フィルターケースと糸くず取りネット

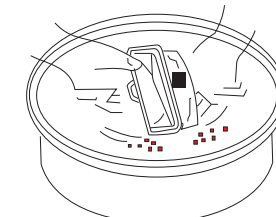
1. フィルターケースと糸くず取りネットをはずす



2. 糸くずを取り除く



3. 水できれいに洗います



■取り付けかた

フィルターケースのツメ部を上側にして、フィルターケースの下部をフィルターケース取り付け台の凹部にはめて、フィルターケース上部をカチッと音がするまでフィルターケース取り付け台に押し付ける



スタート音と終了音を消す

運転スタート時、終了時のメロディ音を消すことができます。工場出荷時はメロディ音が設定されています。設定を変更するには、

⏻ と スタート一時停止 を同時に押すと、「メロディ」が消音されます。

●ブザーが3回「ピー」と鳴り、設定が完了します。

⏻ と スタート一時停止 を同時に押すと、「メロディ」が設定されます。

●ブザーが4回「ピー」と鳴り、設定が完了します。

運転中の工程変更について

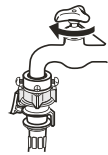
●運転が始まると、洗う、すすぎ、脱水、コースの変更はできません。
電源を入れ直し、もう一度設定してください。

凍結のおそれがあるとき

凍結のおそれがあるときは、下記の手順で、給水ホース、洗濯・脱水槽、排水ホースの水を抜いてください。

給水ホースの水の抜きかた

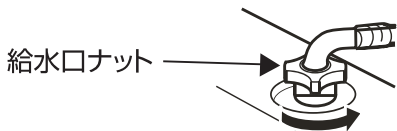
1. 水栓を閉じる。



2. 電源を入れ スタート一時停止 を押す。

3. 水位 を押し、約30秒後に電源を切ってから、洗濯機本体側の給水口ナットをゆるめてはずす。

●給水口ナットをはずすときに、給水ホース内の残水がたれる場合があります。給水口ナットの先にバケツなどの容器を置か、雑巾などで水を受けてください。



洗濯・脱水槽、排水ホースの水の抜きかた

1. 電源を入れる。

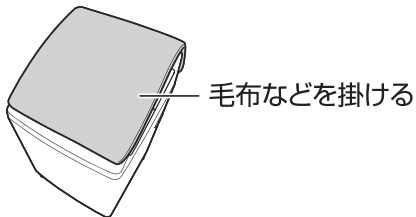
2. 脱水 を選ぶ。

3. スタート一時停止 を押し、「脱水のみ」で運転する。

●ブザーが鳴ったら運転終了。

4 排水ホースを上下に振って水を抜く。

■寒冷地や屋外でのご使用など、凍結のおそれがある場合は、洗濯機の上部全体に毛布などを掛けてください。



毛布などを掛ける

洗濯前の確認と準備(つづき)

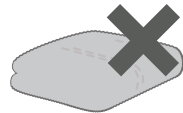
洗濯できないもの

●座布団や枕、布団、クッションなど、ワタやウレタン(スポンジ類)を使ったもの



洗濯物を傷めたり故障の原因

●純毛の毛布、電気毛布、ロングパイル(毛足10mm以上)の毛布、カーペット



毛だおれするなど洗濯物を傷めたり、故障の原因

※洗える電気毛布やカーペットカバーは、その取扱説明書に従ってください。

●市販の洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

変形・破損などによって、洗濯物を傷めたり故障の原因

●皮革製品、羽毛、毛皮など(部分的に使われているものも含む)

●絹(混紡製品も含む)

●レーヨン、ポリノジック、キュプラなど(裏地に使われているものや混紡製品も含む)

●コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使ったもの)を施したもの

●エンボス加工(布に凸凹の模様をつける加工)、シワ加工を施したもの

●ちりめんなどの強撚糸(強くよじった糸)を使ったもの

●和服、和装小物、ベルベット、別珍



●スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなど芯地を使っているもの



洗濯物の傷み、縮み、型くずれ、色落ち、水ジミ、風合いを損なうなどの原因

※「安全上の注意」にも洗濯できない衣類について記載しています。そちらもご覧ください。

P3

P4

洗濯前の確認と準備(つづき)

洗濯物の確認・準備

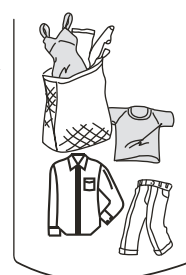
- ☑ 取り扱い絵表示をチェックする
- ☑ 色物と白物は分ける
他の衣類への色移りを防ぐため。
- ☑ ポケットの中のものを取り除く
硬貨、ネジ、ヘアピン、
くぎ、砂、つまようじなどは
本体内部や排水経路に詰り、
水漏れや故障の原因になります。
- ☑ よごれのひどい部分やシミは前処理をする
部分洗い用洗剤、中性洗剤、漂白剤などを
用途に合わせて使ってください。
- ☑ ドロや砂はブラシなどでよく落とす
- ☑ 飾り・付属品付き衣類、コードデュロイなど起
毛素材衣類は裏返す
衣類の傷み、毛玉、糸くずが付くのを防ぐため。
- ☑ ひもは結ぶ、ファスナーは閉める、マジック
テープは留めておく
衣類やファスナーの
傷みを防ぐため。
●マジックテープは
留めておかないと
衣類に付いたり、
傷みの原因になります。
- ☑ デリケートな衣類は洗濯ネットに入れる
衣類の傷み、型くずれを防ぐため。
●レース付き衣類、
ブラジャー、
ストッキング、
タイツなど。
- ☑ 糸くずが気になるものは、タオル類とは分け
るか、市販の糸くず防止ネットに入れる

洗濯物の入れかた

■大物や水に浮きやすいものを先に入れる

ネットに入れた
デリケートな衣
類は最後に。

トレーナーや
パジャマなど
かさばるもの。



シャツやブラウス
など、やや軽いもの。

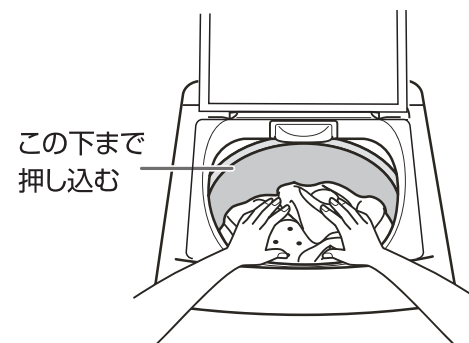
綿のズボンや
ジーンズなどお
もいものから入
れる。

《水に浮きやすい衣類》

- ジャンパーなど表地や裏地が化繊100%のもの。
- フリースなど化繊100% または混紡衣類
※化繊とは、ポリエステル、アクリル、ナイロン
などです。

■洗濯機で洗える表示があっても、枕、座布団、
クッションなど、上から押さえても洗剤液がし
み込まないものは洗えません。脱水時に洗濯
物が飛び出す原因になることがあります。
洗濯物が飛び出すことによって故障した場合は、
保証対象外となります。
また、異物などによって故障(水漏れなど)した
場合は、保証の対象外となります。

■洗濯物は均一に入れ、よく押し込む。



この下まで
押し込む

■学生服など型くずれの気になる衣類やかさば
る衣類(柔道着、空手着など)は、市販のネッ
ト(50×70cm以上)、または市販の毛布洗
いネットに入れて単独で洗う

洗濯・脱水槽の掃除(槽洗浄)

洗濯・脱水槽内がよごれていると、洗濯物によごれが付いたり、においや排水不良の原因になることがあります。のりづけをした後は、洗濯・脱水槽ののりを落とすため「槽洗浄」コースを運転してください。また次のとき、1カ月に1回を目安に「槽洗浄」コースを運転してください。

- 粉石けんや液体石けんを使っている
- 洗剤を多めに使っている

1 電源を入れ
コース を押して
「槽洗浄」を選ぶ

2 スタート一時停止 を押す
●行程表示は点
灯しません。
槽洗浄ランプ
が点滅します。

3 給水が開始し、パルセーター(回転板)が回
り始めたら塩素系漂白剤を300mL入れる
●洗濯物はいれないでください。

塩素系漂白剤の例
ハイター(花王)
洗濯槽カビキラー(ジョンソン)

4 ふたを閉める
●ふたを開けたまま運
転すると、給水終了 後に
運転が止まります。

5 槽洗浄終了
(ブザーでお知らせします)

お願い

- 連続して「槽洗浄」コースを運転しないでください。
- よごれがひどいときなどは、市販の洗濯槽 クリーナー(塩素系)をご使用ください。使用方法是洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。

洗濯・脱水槽を乾燥させる(槽乾燥)

洗濯終了後に「槽乾燥」をすると、洗濯・脱水槽の湿
気を取り、黒カビの発生を抑えることができます。

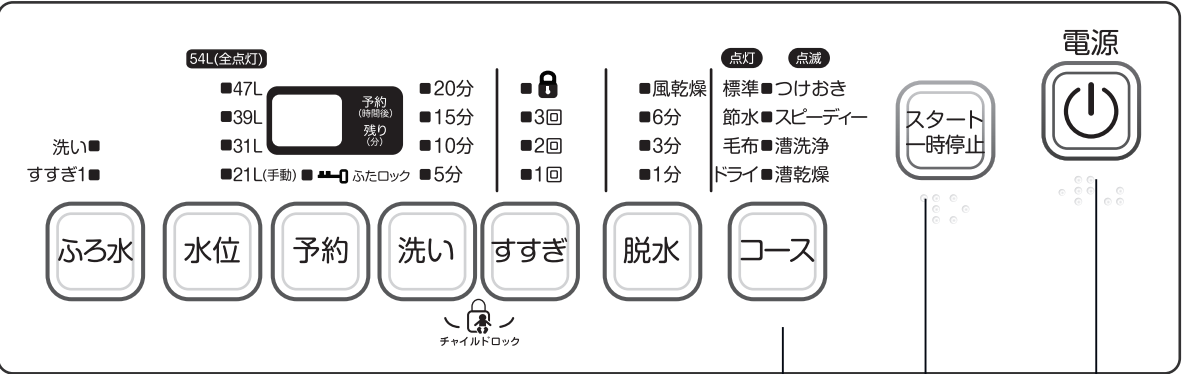
1. 電源を入れる。
2. コース を押し、「槽乾燥」を選ぶ。
●「槽乾燥」が点滅します。
3. ふたを閉め スタート一時停止 を押す。

- 約13分間、高速で洗濯・脱水槽とパルセーター
(回転板)を回転させ、洗濯・脱水槽を乾燥させま
す。
- ふたを閉めないとき [2 -1] が表示され、運転
が開始されません。
ふたを閉めると運転が開始されます。
槽乾燥終了はブザーでお知らせします。

- 1週間に1回程度「槽乾燥」コースを運転してく
ださい。(洗濯物はいれないでください)。
- 黒カビが発生したときは、「槽乾燥」コースで取り
除けませんか。「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃
除してください
- 洗濯・脱水槽の黒カビの発生は、使用環境によっ
て異なります。

風乾燥の組み合わせ

- 洗濯・脱水槽の回転で湿った空気を槽外に排気し、洗濯物から水分を飛ばします。
- 風乾燥後は衣類が冷たいため、乾いていないように感じることがあります。
- 洗濯物の量が多いとシワがついたり乾きにくくなります。
- フリースなど軽い洗濯物は飛び出し、異常の原因になります。単独で運転してください。



3 5 1

1 洗濯物を入れ

⏻ 電源を入れる

■洗濯物はほぐして片寄らないように入れてください。

2 ふたを閉める

3 コースを押して
コースを選ぶ

■「ドライ」、「スピーディー」
「槽乾燥」、「槽洗浄」は
「風乾燥」を選べません。

4 を押し
「風乾燥」を選ぶ

■「6分」と「風乾燥」の
表示が点灯します。

5 スタート一時停止を押す

- 脱水行程は洗濯・脱水槽が6分間高速回転し、「風乾燥」に移ります。
- 風乾燥は、洗濯・脱水槽が60分間回転します。

6 運転終了
(ブザーでお知らせ)

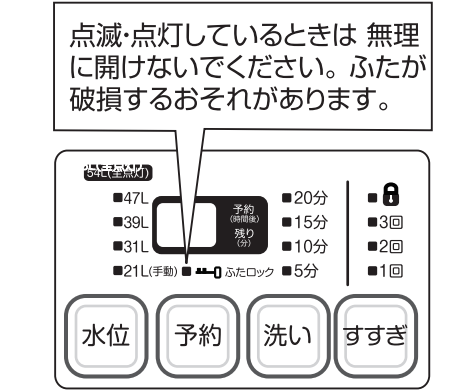
コースと所要時間

コース	水位	つけおき	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)	風乾燥
標準	21L-58L		15分	2回	6分	46-57分	60分
節水	21L-58L		15分	シャワーすすぎ1回	6分	39-47分	60分
毛布	58L		15分	2回	6分	57分	60分
ドライ	39L		10分	2回	3分	43分	/
つけおき	21L-58L	30分	15分	2回	6分	76-87分	60分
スピーディー	21L-58L		5分	1回	3分	19-27分	/
槽洗浄	58L	20分	3分	1回	3分	48分	/
槽乾燥	/	/	/	/	13分	16分	/

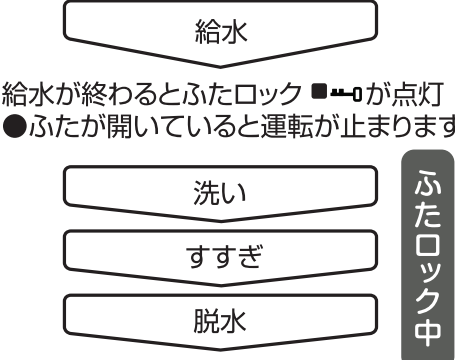
※(風乾燥時間を除く)

- 所要時間は給水時間 (毎分12L で計算) と排水時間が含まれています。洗濯物の量、脱水時の洗濯物の片寄り、水道水圧、排水の状態によって実際の所要時間は変わります。

ふたが開かないとき



ふたがロックされる行程



- 運転が終わるとふたロック ■が消灯
- ふたを開けることができます。
 - チャイルドロックを設定するときに、解除してください。

チャイルドロック設定・解除のしかた P6

洗濯時に幼児が誤って洗濯・脱水槽に落ちないように、安全のため強制的にふたをロックし、開かないようにすることができます。(電源が入っているときは、いつでも設定・解除ができます)

設定のしかた

1. 洗いとすすぎボタンを同時に押します。
 2. が点灯し チャイルドロックが設定されます。
- 万一ふたが開いたときは、異常を知らせるブザーが鳴り続けて運転が停止し、洗濯液が排水されます。電源を入れ直し、チャイルドロックを解除してから再度設定してください。

解除のしかた

1. 洗いとすすぎボタンを同時に押します。
 2. が消灯し、チャイルドロックが解除されます。
- ボタンを押した後、数秒後に消灯しチャイルドロックが解除されます。

ふたロックの解除

ふたロック ■が消灯したら、ふたを開けられます。

- 運転中 スタート一時停止を押して一時停止する

- 脱水運転中は、脱水表示が点滅から点灯になり、約90秒後にふたロックが解除されます。

- 電源が切れているとき を押して電源を入れる

- 運転中に電源を切ったり、停電すると、ふたがロックされたままになります。電源を入れ直してください。
- チャイルドロックを設定するときに、解除してください。

お知らせ

- 洗濯・脱水槽が止まっても、すぐにふたロックが解除されないことがあります。異常ではありません。
- ふたロックが故障したときは、すぐに使用を中止し修理を依頼してください。けがの原因になります。

洗濯洗剤と洗剤の入れかた

洗濯用洗剤の目安

※「スピーディー」コースの洗剤量は、下表の表示の半分の量を入れてください。

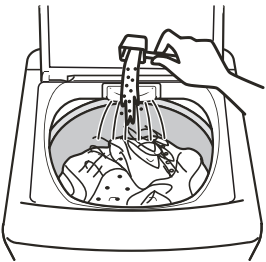
洗濯量の目安	設定水量	合成洗剤			粉石けん	柔軟剤	
		粉末洗剤	液体洗剤	液体中性洗剤		一般タイプ	濃縮タイプ
8.0kg	58L	約35g	約35g	約71g	約63g	約35g	約13g
5.0kg	47L	約31g	約31g	約61g	約55g	約31g	約11g
3.5kg	39L	約25g	約25g	約51g	約46g	約25g	約9g
2.5kg	31L	約21g	約21g	約41g	約37g	約21g	約7g
1.5kg	21L	約14g	約14g	約28g	約25g	約14g	約5g

※粉石けんとは天然油脂で作られた洗剤で、「品名 洗濯用石けん」と記載されています。

お願い

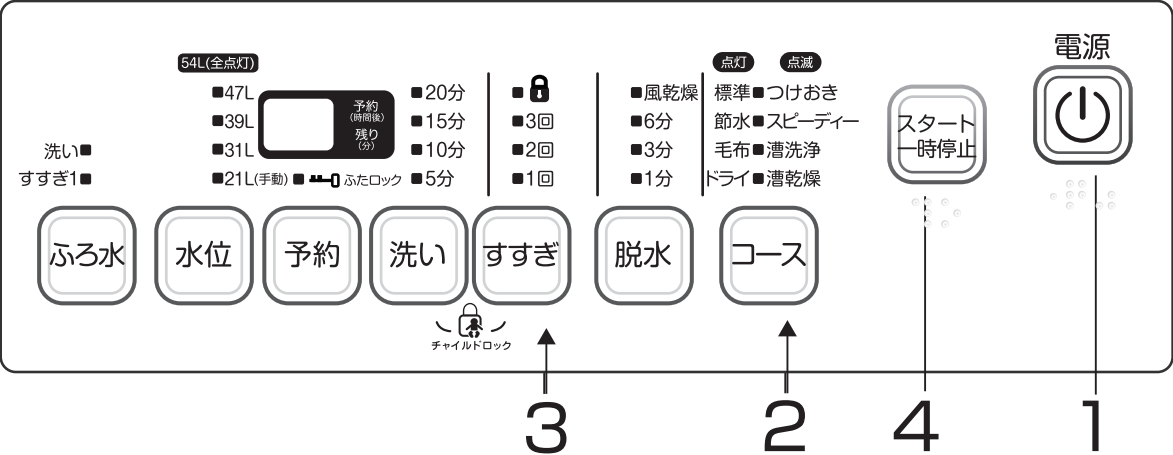
- 洗剤は入れすぎないでください。(上の表を参考に衣類の量に応じて加減してください)
入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になったりするだけでなく、泡があふれ出て、床面をぬらすなど、思わぬ被害を招くことがあります。
- 「予約」をするときは、粉石けんは使わないでください。溶けにくい固まる場合があります。
また、洗濯物に直接かけたり、洗剤や洗濯物が湿っていたりするときは、洗剤が残る原因になります。
- 洗剤・漂白剤の使用量および使用方法是、洗剤、漂白剤の説明書をよく読んで、正しくご使用ください。

- 粉末洗剤
●給水時の水に少しずつ溶かしながら、洗濯・脱水槽へ入れます。
- 粉末漂白剤
●給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。
予約のときは、粉末合成洗剤と同じように入れてください。 P23
- 液体洗剤
●給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。
予約のときは「粉末/液体洗剤投入ケース」へ入れてください。 P23



自分流に設定する

各コースの洗い時間、すすぎ回数、脱水時間などを変え自分流にコースを作ることができます。
●洗濯コースによって設定できる内容が異なります。 P24 をご覧ください。



1 水道の栓を開け、洗濯物を入れる
電源を入れる
●洗濯量 P 8
●洗濯物の入れかた P 29

2 コース を押しコースを選ぶ
必要に応じて 風乾燥 を選ぶ P26

3 洗いすすぎ脱水 を押し
運転内容を変える
●風乾燥を選んだ場合は、脱水時間の変更はできません。

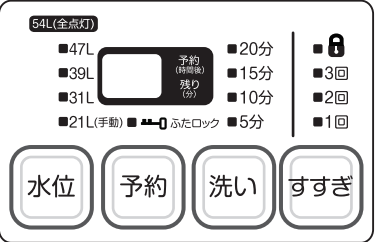
4 スタート一時停止 を押し
●パルセーターが回転します。
予約 は スタート一時停止 を押し前に設定する P23

5 洗剤や柔軟剤を入れ
ふたを閉める
●洗濯用剤量の目安 P12
●洗剤・柔軟剤などの入れかた P12 P13
●ふたを閉めない、約1分後に [2 -1] と表示され、運転が止まります。ふたを閉めると運転が始まります。

6 運転終了 (ブザーでお知らせ)
●水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。 P27

洗い運転中に運転内容を変更することができます。

- 1. スタート一時停止 を押して一時停止する
- 2. 水位 洗いすすぎ脱水 ボタンを使い変更したい行程を選ぶ
■「洗いなし」、「すすぎなし」、「脱水なし」の設定はできません。
■洗濯～風乾燥運転のときは、「脱水」の変更ができません。
- 3. スタート一時停止 を押して再度スタートする



洗濯コースと設定について

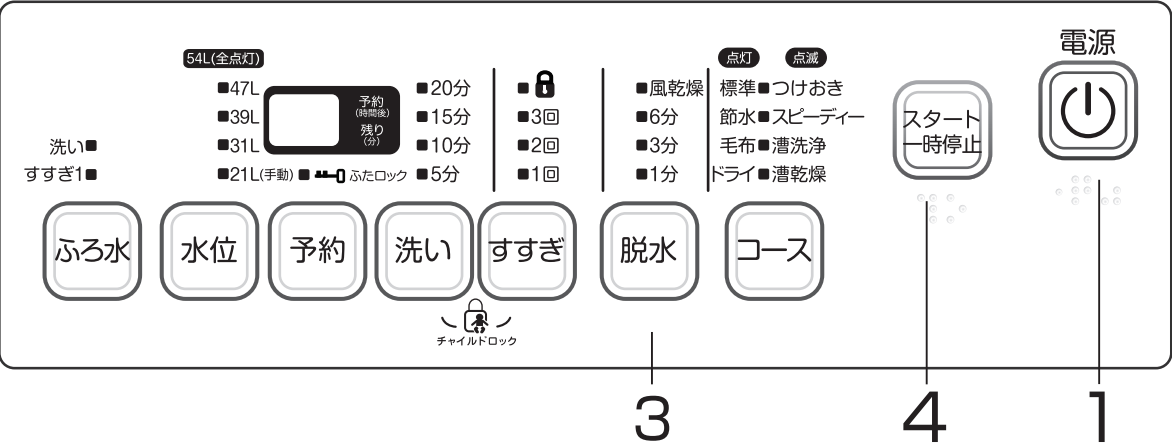
洗濯コースと設定について

部分的に運転する

「標準」コースで、脱水だけや、分け洗いなど、部分的な行程を選び運転することができます。

■他のコースでも部分的に運転できますが、コースによってできないものがあります。

例) 脱水のみしたいとき



1 洗濯物を入れ
電源を入れる

2 ふたを閉める

3 脱水を押す、脱水
時間を選択する

4 スタート/一時停止を押す

5 運転終了
(ブザーでお知らせします)

部分運転のしかた

こんなとき	行程	操作するボタン	運転内容
●洗濯液を二度使いたい ●あらかじめ洗剤を溶かしたい	洗いのみ	洗い	●水は残ります。
●すすぎ液を再利用したい	洗いとすすぎ	洗いすすぎ	●水は残ります。
●分け洗いをしたい	洗いと脱水	洗脱水	
●洗濯物をすすぎたい	すすぎのみ	すすぎ	●すすぎの効果を上げるため 排水・脱水から始めます。 ●水は残ります。
●洗濯物を絞ってすすぎ脱水 したい	すすぎ～脱水	すすぎ脱水	●すすぎの効果を上げるため 排水・脱水から始めます。
●脱水したい	脱水のみ	脱水	●排水から始まります。
●排水したい	排水のみ	脱水	●ふたを開けておき [2] が 表示 されたら電源を切ります。

■すすぎからの運転で水位を設定しないと、自動的に一番上の水位に設定されます。

■つけおきコースで「洗いのみ」「洗い・脱水」「脱水のみ」の設定はできません。

洗濯洗剤と洗剤の入れかた(つづき)

粉石けん

粉石けんの溶かしかた

- 30℃前後のぬるま湯約5L (水が少ないと固まることがあります)を別の容器(バケツなど)に用意し、十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れます。
- 粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。



柔軟仕上げ剤

使用量および使用方法是、水量表示を目安に、洗濯・脱水槽上部の「柔軟剤注入口」へ1回分の柔軟剤を入れます。

- 柔軟剤の種類によって流れにくいものがあります。同量の水でよく溶かしてから「柔軟仕上げ剤注入口」に入れてください。
- 柔軟剤の種類によっては、少量の水と混ざると固まるものがあるため、柔軟剤の説明書に従ってください。
- 入れすぎると流れ出てしまいます。注入口が奥に位置する場合「一時停止」を押して給水を止めてから、洗濯・脱水槽を手前に傾けると柔軟剤が入れやすくなります。



のりづけ

使えるのり 洗濯機用の化学合成のり (酢酸ビニール系、PVAC)
※それ以外ののりは、故障の原因になるおそれがあるため、使わないでください。
のりづけできる量: 1.5kg以下
●のりの量は、のりの説明書に表示されている分量

お願い

- のりづけ終了後は洗濯・脱水槽に付いたのりを落とすために「槽洗浄」コース、P27 または一番上の水位まで水を入れ、「洗い」「脱水」で運転してください。P25
- のりづけした衣類は、衣類乾燥機に入れないでください。

お願い

- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くず取り ネットに洗剤が残ることがあります。
- 1カ月に1度の「槽洗浄」コースの運転をおすすめします。

柔軟剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

柔軟剤が投入される仕組み「柔軟剤注入口」に入った柔軟剤は脱水時の遠心力で、3つに仕切られたケース内を移動し、最終すすぎで自動的に投入されます。

お願い

- 「スピーディー」コースでは脱水回数が少ないため、柔軟剤の自動投入は使用できません。
- 脱水運転中に一時停止すると柔軟剤の投入時期がずれ、仕上げ効果が悪くなります。
- 柔軟剤を入れたまま長時間 (12時間以上) 放置しないでください。固まることがあります。

1. 電源を入れ、洗濯物を入れる
2. 水位 を押して、水位46L
洗い を押して、洗い時間3分
脱水 を押して、脱水時間2分または3分をそれぞれ選ぶ
3. スタート/一時停止を押す
給水が終わった後 スタート/一時停止 を押し、のりを入れてふたを閉め、スタート/一時停止 を押す

洗濯する

■洗濯できる量

標準コース	普段の洗濯	8.0kg 以下
つけおきコース	よごれの多いものを洗う	4.5kg 以下
節水コース	節水しながら洗う	8.0kg 以下
スピーディコース	よごれの少ないものを早く洗う	8.0kg 以下

標準コース

●センサーが洗濯物の量を検知し、布量に適した水位で洗います。

つけおきコース

●つけおき時間が30分のため、傷みやすい化繊や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。
傷んだり色落ちすることがあります。

節水コース

●標準コースより、ためすすぎ2回からシャワーすすぎ1回とためすすぎ1回になり、節水しながら洗います。

スピーディコース

- 洗剤量は、「標準」コースの半分を目安に入れてください。洗剤を入れすぎると、すすぎが不十分になります。
- 「スピーディ」コースでは、脱水回数が少ないため、柔軟剤の自動投入は使用できません。
- 粉石けんは使わないでください。合成洗剤より洗濯物に残りやすく、黄ばみや粉石けんのにおいが付く原因になります。

水位について

●軽い衣類(化繊・混紡の衣類、シーツなど)では水位が低くなることがあります。また、衣類がぬれていると水位が高めになることがあります。

水位 を押して調節してください。

※洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると、水はねがおきたりするおそれがあります。

洗い途中に洗濯物を追加するとき

1. **スタート一時停止** を押し、一時停止する

●ふたロック **■** が消灯したら、ふたを開けられます。 **P11**

2. ふたを開け洗濯物を入れる

● **水位** を押し、洗濯物の量に合わせて水位を調節してください。

3. ふたを閉めて、**スタート一時停止** を押す

●運転が始まります。(ふたを閉めないと運転が始まりません)

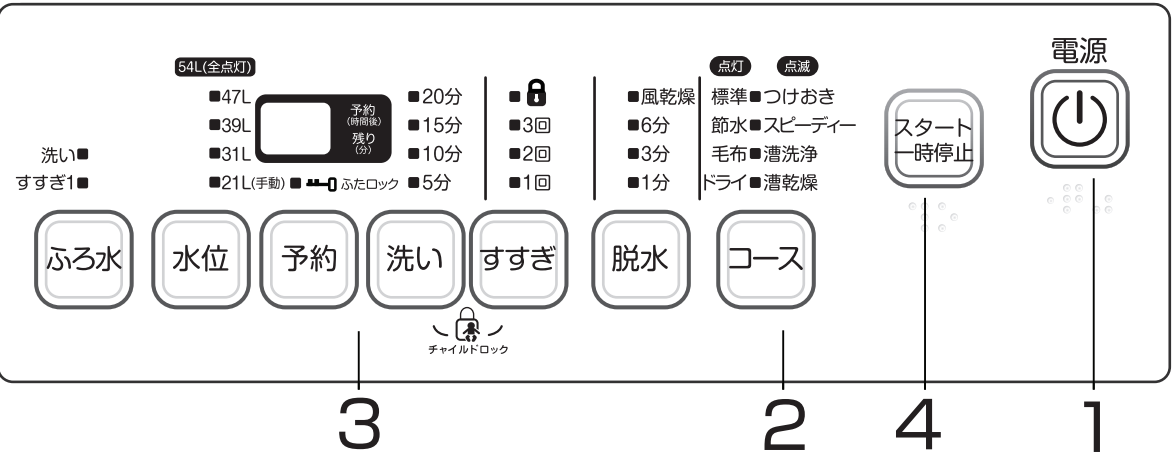
追加しましょう



運転開始時間を予約する

予約ボタンで運転開始時間を予約できます。

●「ドライ」「槽洗浄」「槽乾燥」コースは予約できません



1 水道の栓を開け、洗濯物を入れ、
電源 を入れる

●行程表示が点灯
洗濯量 **P8**
洗濯物の入れかた **P10**

2 **コース** を押して
コースを選ぶ

3 **予約** を押して
運転開始の時間を選ぶ
■ 1～24時間が選べます

4 **スタート一時停止** を押す
●パルセーターが回転して洗濯量をはかり、水量を表示

5 水位表示を目安に洗剤などを入れふたを閉める
洗濯用剤量目安 **P12**
洗剤・柔軟剤などの入れかた **P12 P13**



6 設定時間に
運転開始

■予約内容の確認

- ふたを閉めると予約時間だけが表示されます。
- 予約を押している間、予約内容が表示されます。
※実際の終了時間は、給水・排水などの条件によって多少異なります。

■予約の取り消しと変更

- 電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

■柔軟剤を使うとき

- 水位の表示を目安に「柔軟剤注入口」に入れてください。 **P13**
- 次のときは、洗剤が残る原因になります。
 - 洗剤が湿っている
 - 洗剤を洗濯物の中に直接入れる
 - 洗濯物がぬれている

お願い

- 粉石けんは使わないでください。溶けにくい
ため、固まることがあります。

色落ちについて

- 色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤を付け、白いタオルで強く押さえて色落ちの確認をしてください。色落ちするものは洗わないでください。



シミ抜き、部分洗い

- えり、そでなどの頑固なよごれは、裏側にタオルを当て、よごれの周りから水でぬらし液体中性洗剤（ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を付け、タオルなどでやさしく押さえます。
- 部分洗い用洗剤を使うときは、蛍光剤無配合のものを使ってください。

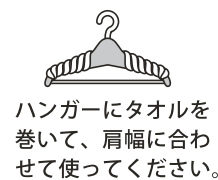


- ※パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・カビ・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
- ※シミは放置すると落ちにくくなるので、シミが付いたらすぐに処置してください。

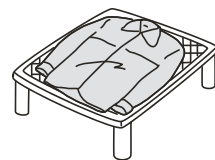
陰干し（乾燥）

風通しの良い日陰に干します

- 手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干します。セーターなどは平干ししてください。



- ※脱水が足りず水分が多いときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気を取ってください。



- ※衣類乾燥機で乾かすときは、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥機以外は使わないでください。

上手なアイロンのかけかた

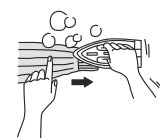
アイロンの使用方法是、アイロンの取扱説明書に従ってください

- セーターなどのとき全体仕上げアイロンのかけ面が軽く触れる程度で、全体にスチームをかけます。



※押さえがけをすると、セーターの風合いが損なわれます。

- そで口などの部分仕上げ縦方向に引っ張りながら形を整える。伸びきったゴム編み部分には、たつぷりスチームをかけます。

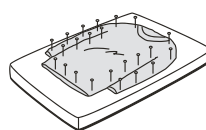


あて布の使いかた
刺しゅう、ビーズの付いたもの、スカートやスラックスには当て布をします。

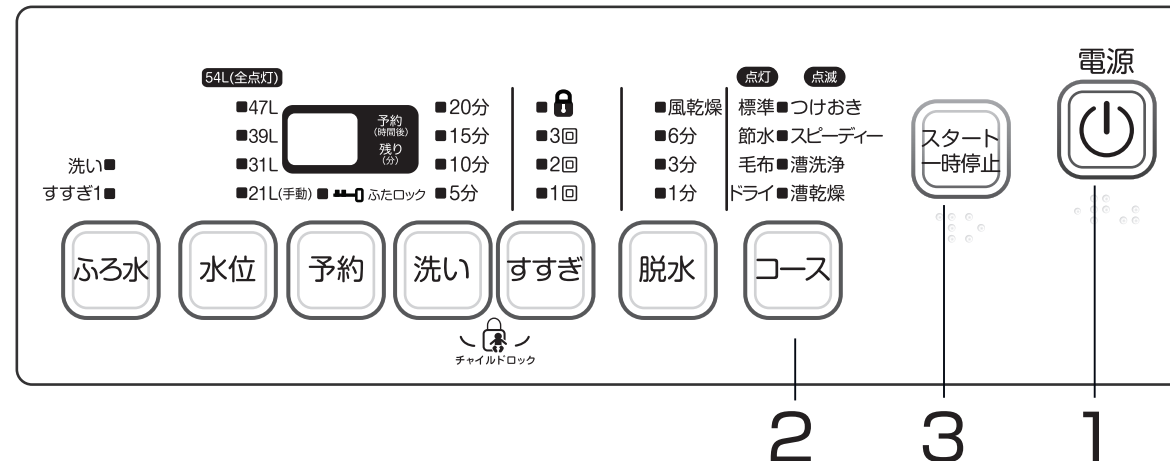
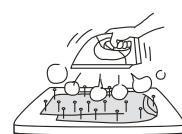
もし、縮んでしまったら

- ウール、麻などは縮みやすい素材です。洗濯で縮んだものは、以下の方法である程度伸ばすことができます。衣類を購入したときに、型紙を取っておくと便利です。

1. 乾燥した衣類を広いアイロン台に載せ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ



2. アイロンを浮かしてスチームをたつぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておく



- 1 水道の栓を開け、洗濯物を入れ
電源を入れる
●行程表示が点灯
洗濯量 P8
洗濯物の入れかた P10

- 2 コースを押してコースを選ぶ
自分流に設定する P25

- 3 スタート一時停止を押す
●パルセーターが回転して洗濯量をはかり、約1分間水位を表示
予約 は スタート一時停止を押す前に設定する P23

- 4 水位表示を目安に 洗剤などを入れる
洗濯用剤量目安 P12
洗剤・柔軟剤などの入れかた P12 P13

- 5 ふたを閉める
●開けたままで運転すると、給水終了後に止まります

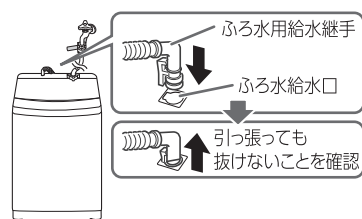
- 6 運転終了
(ブザーでお知らせ)
水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する P29

ふろの残り湯を使う

ふろ水用給水ホースの準備

1 シールをはがし、ふろ水用給水継手を本体側のふろ水給水口に確実に差し込む

- 上に引っ張っても抜けないことを確認してください。



2 ふろ水用給水ホースを伸ばし長さを調節する

- 給水中は水の重さによりホースが垂れ下がるため、長めに伸ばしてください。

3 ふろ水用給水ホースを浴槽に沈める

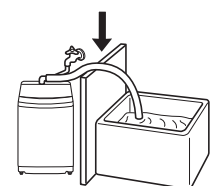
- ふろ水ポンプの先端からホースの最高点までの高さを 1.2m 以下にしてください。



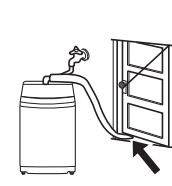
ふろ水を正しく給水するために（お守りください）



❌ 巻いたり、たるませない



❌ とがったところでごすらない



❌ はさまない

- ホースに穴が開くと、給水できなくなることがあります。
- ドアにはさんだり、無理に引っ張ったり、踏んだりするとホースがつぶれることがあります。

■ふろ水利用ができるコース

○ できます	標準	スピード
	つけおき	毛布
	節水	槽洗浄 (洗いのみ)
✕ できません	ドライ	

■ふろ水利用の変更

- 第二回すすぎ以降行程は変更できません。電源を入れ直して、再度設定してください。

■ふろ水利用の取り消し

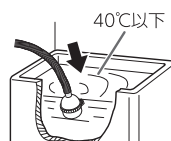
- 運転中に「ふろ水」を押すと取り消されます。ポンプの運転が止まり、水道水が給水されます。

■給水中にふろ水がなくなったら

- 水道水が給水されます。

お願い

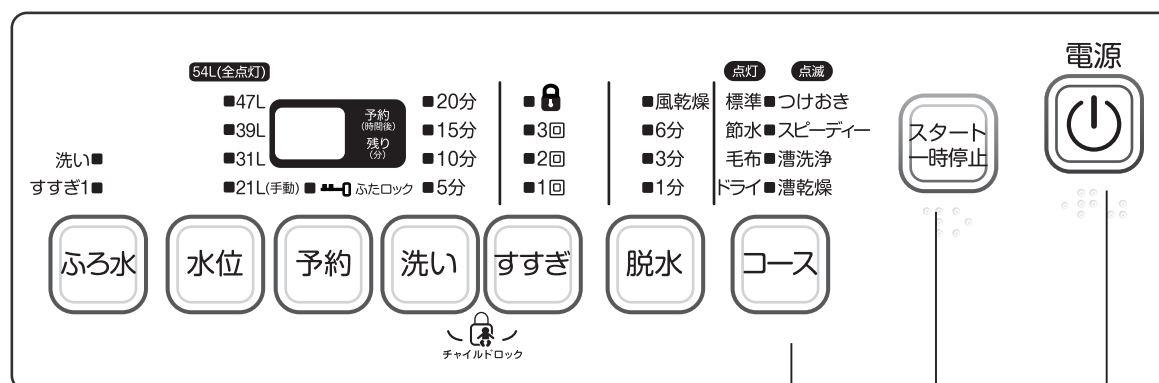
- ふろの残り湯は、40℃以下でお使いください。
- イオウの入った残り湯は、洗濯・脱水槽のステンレスがさびることがあるので、使わないでください。
- 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯も成分によって洗濯・脱水槽を傷めることや衣類に色がつくおそれがあります。入浴剤や浴室用洗剤の取扱説明書をよくお読みください。
- 入浴剤の種類によっては給水されない場合があります。発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れたふろ水は、給水できない場合がありますので使用しないでください。ふろ水の給水ができなくなったときは、ポンプ内の水を入れ換える必要があります。
- ふろ水ホースを伸ばした後、蛇腹が均等に戻らない場合があります。異常ではありません。



デリケートな衣類を洗う(つづき)

■選択できる量と水位の目安

ドライコース	2.0kg 以下	●水位は 38L の設定のみで、選べません。 ●予約時間の設定はできません。
--------	----------	---



1 水道の栓を開け、洗濯物を入れ、

⏻ 電源を入れる

- 洗える衣類が確認してください
- 行程表示が点灯

2 コースを押して「ドライ」を選ぶ

3 スタート一時停止を押す

4 洗剤や柔軟剤などを入れる

P12 P13

5 ふたを閉める

- 開けたままで運転すると、給水終了後に止まる

6 運転終了 (ブザーでお知らせ)

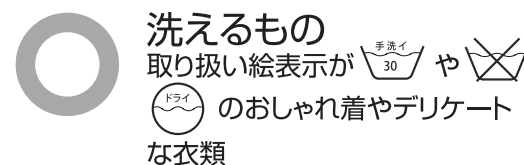
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する

P29

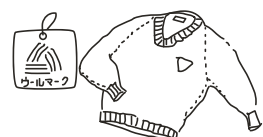
- ふろの残り湯、お湯は使わないでください。
- 洗剤量と洗剤使用上の注意事項などは、洗剤の説明書に従ってください。
- 液体中性洗剤 (ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの) を使ってください。
- 衣類に洗剤を直接かけないでください。

デリケートな衣類を洗う

洗濯前に、必ず確認してください



ウール、アンゴラ、カシミアの セーター、
カーディガン類



スラックス、スカート、学生服類



ブラウス、シャツ、ランジェリー類

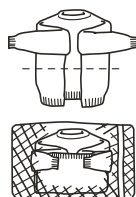


衣類の入れかた

- 表示のあるものを洗うときは、市販の洗濯ネット（角型）に入れてください。
- 表示のものは、洗濯ネットに入れる必要がありません。
- 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるようにパルセーターの上に置いてください。
- ネットに入れたセーターは、よごれている方を下向きにしてください。

洗濯ネットへの入れかた

1. 裏返しにして、えり、そでなどよごれたところが表に出るようにたたむ
2. 1枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット（角型30×40cm）いっぱいになるように入れる



✕ 洗えないもの
取り扱い絵表示と素材表示がないものは洗わないでください。
また、表示があっても洗えないものがあります。

- 水につけると、形くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいもの
- 皮革製品、または皮革、羽、毛皮など装飾のあるもの
- 絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地でも不可）
- スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの形くずれしやすいもの（応地を使ったもの）
- コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの
- エンボス加工、シワ加工を施したもの
- ちりめんなどの強搬糸（強くよじった糸）を使ったもの
- ベルベット、別珍など
- 重いもの
- 毛布、カーテンなどの大物
- 水に浮いてしまうもの
- スキーウエア、ダウンジャケットなどの防水加工品
- 水で色落ちするもの

洗濯物が浮いているとき

- 化繊など水に浮きやすいものを洗うときは、給水後に一時停止し、上から軽く押さえて洗剤液を十分に含ませてください。

のウォッシュブルシルク製の衣類を洗うポイント

- 風合い良く仕上げるために柔軟剤を使う
- 脱水時間は短めににする
- 陰干する 天日干しすると、黄ばんだり変色したりすることがあります。シワが気になるときは、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

ふろの残り湯を使う(つづき)



ふろ水用給水ホースを準備する

- ふろ水給水の前に、ふろ水ポンプへ呼び水を入れるため水道水を（約 30 ～ 60 秒）給水します。
- ふろ水ポンプが運転を始めてから、ふろ水を吸い上げるまで約 3 分かかります。
※ ふろ水用給水ホースのフィルター詰まりや、設置条件によってはふろ水を吸い上げるまでに 3 分以上かかる場合があります。ふろ水が吸い上げられないときは、約 5 分～ 10 分以上経過すると、自動的に水道水に切り換わります。（呼び水を数回行うことがあります）
※ 初めて使用するときや水位が低いときは、ふろ水ポンプが動作する前に、呼び水のための水道水だけで給水が終了することがあります。

- 1 水道の栓を開け、洗濯物を入れ、
電源を入れる
● 洗える衣類か確認してください
● 行程表示が点灯
- 2 コースを押して
コースを選ぶ
- 3 ふろ水を押して
利用行程を選ぶ
・ 選びかた（下表参照）
- 4 スタート一時停止を押す
- 5 洗剤や柔軟剤などを入れる
P12 P13
- 6 ふたを閉める
● 開けたままで運転すると、給水終了後に止まる
- 7 運転終了
（ブザーでお知らせ）
● 水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する
P27

ふろ水利用行程を選ぶ

- ふろ水を押すたびに、以下のように変わります。
（「スピード」コースなど、すすぎ回数の設定が 1 回るとき、ふろ水利用は洗いのみとなります）

ふろ水利用	押し回数	表示	運転内容（例）すすぎ回数が2回るとき			
			洗い	すすぎ1回目	すすぎ2回目	脱水
ふろ水の利用なし	1回	洗い すすぎ1	水道水のみで運転			
洗いのみ	1回	洗い すすぎ1	洗い ふろ水	脱水 シャワーすすぎ	脱水 ためすすぎ	脱水
洗いとすすぎ	2回	洗い すすぎ1	洗い ふろ水	脱水 ためすすぎ ふろ水	脱水 ためすすぎ	脱水

- 3 回押し以降は始めに戻って繰り返します。
- 次回ふろ水利用を選ぶと前回の内容を表示します。

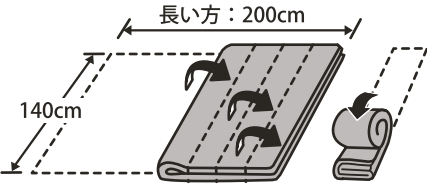
毛布など大物を洗う

洗濯できる量と水位の目安

毛布コース	4.5kg以下 (毛布は1回の洗濯につき1枚のみ)	水位は46Lの設定のみで、選べません
-------	------------------------------	--------------------

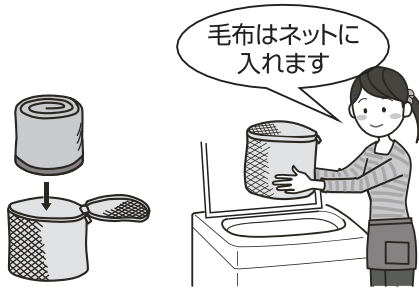
洗える毛布の目安

- 表示のあるもの
《種類》マイヤー・タフト・織毛布
《大きさ》シングルサイズ(40cm×200cm)
《重さ》2.0kg以下
- 洗える毛布・カーペットカバーの折りかた
ゴミや糸くずを取り除き、縦長に8つに折り、
巻いてください。
●マイヤー毛布以外は、ゆるめに巻いてください。



- 以下の洗濯物は、必ず市販の「毛布洗いネット」に入れてください
●毛布、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの
※毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、洗濯物の損傷などのおそれがあります。
- 毛布洗いネットに入れる洗濯物は、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
- 毛足の長さや生地の厚みなどによって、洗濯物が毛布洗いネットに入らないときは洗濯できません。
- 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

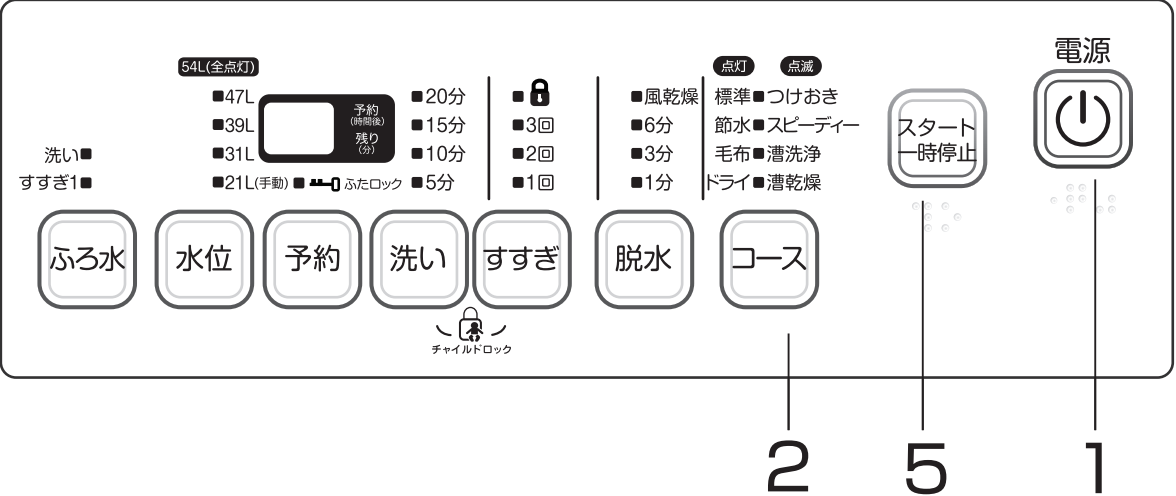
- 毛布洗いネットへの入れかた
●ヘリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れてファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦にして入れます。



お願い

- 毛布洗いネットに入れる洗濯物は、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
- 毛足の長さや生地の厚みなどによって、洗濯物が毛布洗いネットに入らないときは洗濯できません。
- 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

毛布など大物を洗う(つづき)



- 1 水道の栓を開け
電源を入れる
●行程表示が点灯

- 2 コースを押して
「毛布」を選ぶ

- 3 液体洗剤を
洗濯・脱水槽へ入れる
●洗濯用剤量目安 P12
●洗剤・柔軟剤などの入れかた P12 P13

- 4 布洗いネットに入れた
毛布などを入れる

- 5 ふたを閉め
スタートを押す
●開けたまま運転すると、給水終了後に止まる
予約はスタート一時停止を押す前に設定する

- 6 運転終了
(ブザーでお知らせ)
毛布洗いネットファスナーを開け、洗濯物の中央を引っ張ってネットから取り出す。
水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する。